

オオバクサフジ

学名 *Vicia pseudo-orobus* Fisch. et Mey.

目名

目名学名

科名 マメ科

科名学名 Leguminosae

カテゴリー 大分県: IB(EN) 環境省: 掲載なし

NO IMAGE

[選定理由]

火山性高原の草原に生えるが、各地の草原開発が進み、植林されて生育地が減少し、絶滅の危険性が高くなっている。

県内分布	津江山地, 九重火山群, 大分川・大野川丘陵地, 大野川上流域
分布域	北海道, 本州, 四国, 九州(熊本・大分・宮崎・鹿児島)
世界的分布	朝鮮半島, 中国(東北部), 中国(北部), アムール, ウスリー, 東シベリア
生育環境	丘陵地の草地や林縁。
現 状	土地開発や植林などで生育地が減少し、植生遷移の進行で生育状態が悪化した所がある。
備 考	北方寒冷地要素の植物で、九州は分布の南限域にあたる。